

ジャンボ!とは、スワヒリ語で「こんにちは」の意味。転じて、この「出会い」を楽しむ関係=ネットワークづくりのココロイキとして、名づけました。



発行：もっともっと環境塾 2000 編集：ジャンボ環境塾  
 住所：〒460-0008 名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ12F  
 なごやボランティア・NPOセンター 気付 メールボックス NO.4  
 URL: <http://www.geocities.jp/mottomottokan2000/>  
 E-Mail: [motto2\\_2000@hotmail.com](mailto:motto2_2000@hotmail.com)  
 メーリングリスト: [motto-2@yahoogroups.jp](mailto:motto-2@yahoogroups.jp)

## 2008年「もっともっと環境塾2000」総会!!!

ジャンボ!!! すがすがしい青葉の季節となり、風薫るこのごろ。いかがお過ごしですか。

新年度もあつという間に過ぎ、はやゴールデンウィークのまただ中。久々の長期休暇が新年度の疲れを癒す休日とするか。はたまた他人が休んでいるときに、働くか。各人の過ごし方によって、地球に優しい過ごし方ができるのはいませんか? 何はともあれ、それぞれ個人の行動にかかっています。

さて、今回はまもなく開催される2008年総会のご案内です。昨年度の活動を振り返り、今後の活動の方向を話し合いたいと思います。なごや環境塾の会(K)の活動についてもお話できると思います。

お忙しいかとは思いますが、多数の方の参加をお待ちしております。

日時: 6月1日(日) 15:00~16:30

場所: なごやボランティア NPO センター 集会室(伏見ライフプラザ12階)

(お手数ですが、別紙の返信用紙を期日までに郵送・FAXしてください。MAILも可。)

### 活動実績 2008年1月~

- 2008/3/29(土).....なごやエコキッズ 環境サポーター交流会
- 2008/3/15(土).....3月 定例会
- 2007/3/7(金).....エコかるた「みんなでへらそうCO2」 まこと幼稚園
- 2008/2/21(木).....エコかるた「みんなでへらそうCO2」 めぐみ保育園
- 2008/2/12(水).....COP10 招致構想に係わる意見交換会
- 2008/1/26(土).....なごや環境塾2007 第12回講座 参加
- 2008/1/20(土).....1月 定例会



最近、カンちゃん絵本の製本化に向けての作業をしています。A4 縦サイズにするため、再度トレーシングペーパーに絵を描き写して、原版の作成にあたっています。筆のタッチや色の濃淡などに共同作業の難しさがあります。

### 2007年度 活動実績のまとめ

#### お題企画

「カンちゃんのダメダメ日記」 5回(昨年比 - 2)      なごやエコキッズプログラム 3回(昨年比 + 2)

#### この指とまれ企画

エコかるた「みんなでへらそうCO2」 づくり

#### その他

・なごやエコキッズ環境サポーター交流会    ・なごや環境塾2007 第12回講座 修了生活動報告

もっと2の皆様、ご無沙汰しています。Sです。

今回は二つのご報告をさせていただきます。

一つは、長年勤めていたリコーを昨年の7月末で早期卒業したことです。それまで”自立した市民”でなかった自分自身に環境塾で気づき、もっと2の活動を通して体験的に学んだことを、自分が一番多くの時間を過ごしていた職場の中でも活かしていきたいと、7年前から新しい企業経営のあり方を目指した活動を自由気ままにやらせてもらってきました。グリーンプロモーションと名づけたその活動が、経営学の視点から、企業と地域社会との共生に向けた新たな経営モデルとして、また企業の中で社員が主体性を取り戻していく可能性を示すモデルとしてなど、社外の方から望外の評価をいただいたことは、もっと2での学びのお蔭だと心から感謝しています。

現在は、組織に属さず、個人(一人の市民)として、やはり自由気ままに暮らしています。夢は、地場の企業にグリーンプロモーションの考え方を広げること。あせらずポレポレとやっています。

二つ目の報告は、なごや環境塾を舞台とした「なごや環境塾の会」(略称K)の運営に参加していることです。もっと2のふるさと、なごや環境塾(略称J)も2期以降は大きくコンセプトが変り、何を目的とした人材育成事業なのか全く不可解な事業展開が続いていましたが、一昨年11月に見直され、新たに「行動する市民・協働する市民」というコンセプトが打ち出されました。

一期生の時のような生き生きとした学びの場を取り戻し、単に環境活動を実践するというだけでなく、多様な価値観を持った多くの人と協働しながらより大きな成果を追求できる本来の人材育成の場に変えていきたいという思いから、会の設立に賛同し、Aさん達と一緒に幹事として活動しています。

Kのコンセプトは、「J」の運営協力を通して、自らが成長し、新たな協働のあり方を模索していくこと。十分な準備の時間のないまま7月から始まった2007J(8期生)への運営協力は2月で終了しましたが、試行錯誤の中で多少の成果と多くの課題に気づくことができました。最大の課題は、Jのコンセプトの変化とKのコンセプトを理解共有できる人がまだまだ限られていること。でも、11月から「協働する市民像」考えるチームやKの活動を振り返るチームが生まれ、自分たちの体験事例から「協働のあり方」を整理したり、「協働する市民」像の検討が進んできました。もっと2以外のメンバーでもその理解者が増えてきていることは頼もしい限りです。

5月17日(土)に総会が予定されています。Kの会員の皆さんにはぜひ参加をお願いします。まだ会員になっていない皆さんも、もっと2で培ったマインドを伝えていくために参画していただけませんか。第二年度は、もっと2メンバーのような「協働する市民」の拡がりを目指し、2008Jの企画運営にあたっていきます。もっと2の立上げのときのように、大変だけど楽しい時間がそこに待っていますよ。



\* なごや環境塾の会(K) URL : [http://space.geocities.jp/k\\_nagoyakannkyoujyuku/index.html](http://space.geocities.jp/k_nagoyakannkyoujyuku/index.html)

Think Globally, Act Locally. And Collaboration.

表題は1992年の地球サミット頃、キャッチフレーズとしてよく使われた言葉からですが、常に私の活動の原点にある言葉の一つです。そして、「ハチドリの一とすずく」に通じるものがあるのではないのでしょうか。地球環境問題に対して、幅広い視野に立って考え、一人ひとりが行動を起こすこと。できることから行動を始めること。しかし、一人の個人では、できることに限界があります。多くの課題を抱えている地球環境問題の解決には、多種多様な考えと行動が必要でしょう。そのために「協働」があります。ThinkとActをつなぐもの—それが協働ではないのでしょうか。この協働は、人によって捉え方が様々です。その協働のカタチを追求していくことこそ、新しい世界への挑戦です。そして、こうした姿勢がこれからの環境問題に取り組むときに必要なのではないかと、思っています。

(NPO 法人)環境研究所豊明機関誌「はちどり」Vol.6(T.S) なごや環境塾の会 幹事)より

もっと2の皆様へご無沙汰しております。Sです。

今年は名古屋でも雪が何度か降って、1、2月と寒い時期が続き、やっと3月から暖かくなりましたね。(花粉症の方はこの季節、ちょっと厳しい??)そして、あっという間に3月も終わり、4月に入ろうとしています。卒業式!桜!入学式!だんご!? なんだかわくわくする季節です。暖かくなると、気分がワンランク上がって髪を切ってみたり、いつもより目線が積極的に上になるような感じで不思議です。自然の摂理でいろんな動植物たちが活発になるように、人間も何か始めようという気分になります。そこで、私は以前から興味を持っていたお稽古を始めました。「デッサン教室」です。

昔から絵を書くのは好きでした。でも空や樹木や景色、人の容姿などを描くのはなかなか難しく、どうやったら思うように描けるのか、または何かちょっとしたコツがあってそれを習えばもっと好きになるかもしれないと思い、始めることにしました。

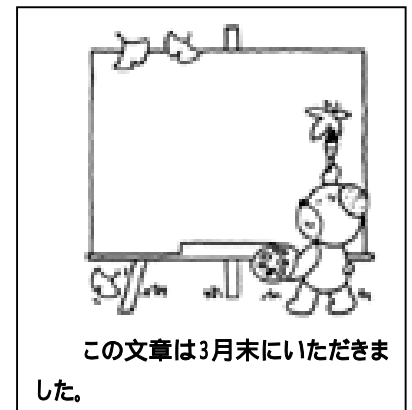
デッサン教室の先生は黒縁眼鏡をかけ、ベレー帽がいかにも似合いそうな女性の先生で、染め物や織り物もやっているらしくいろんな話をしてくれます。ここのデッサン教室が他と少し違うのは、ただ被写体を見て、描いて、先生から教えてもらうのではなく、「感覚」を大事にしています。たとえば手のしわをよーく観察して、ゆっくりと線をとめどなく描くとか、簡単なデッサン画を逆さまにして模写していくなど。

日頃、仕事の中で、「数字・時間・スピード・段取り」など左脳的なことばかりしているので、ここでは「観察・創造・今まで植え付けられた概念を崩す」ような右脳的なことをしていきます。

マンツーマンなので私が描いている間、先生は私の動きをじーとみています(笑)。最初は気になりましたが、描く事に集中していると全く気にならなくなります。

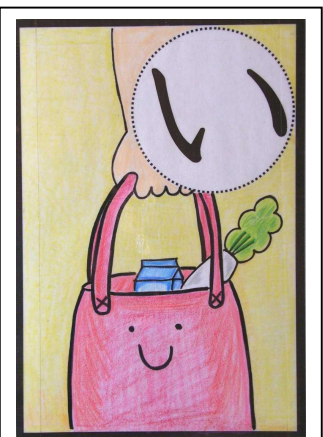
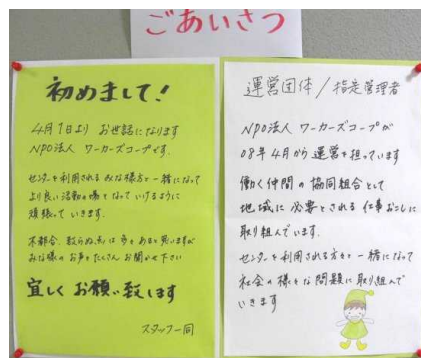
絵を描く魅力は、とてもリラックスできるというか、ストレス解消になるというか、絵を描いている間は解き放たれた気分になります。あと、物事を違う見方でみれる「視点は無限にある = 楽しい」になっていきます。上達することはそれほど目指していませんが、細く長く続けていきたいなと思います。

興味のある方は是非声をかけてくださいね!



なごやボランティア・NPO センター 管理運営団体変更

「もっと2」の連絡先住所のメールボックスがあり、「もっと2」の定例会の会場として最近よく使用しているのがなごやボランティア・NPO センターです。このなごやボランティア・NPO センターの管理運営団体が4月から「ワーカーズコープ」になりました。今までの「ぼらんぼセンター・コンソーシアム」には、会員のY君が勤務していましたが、異動しました。今までのように矢内君の顔を見ることができないのは寂しいですが、エコパルなごやと同じビルのため、これからもボラセンを使用していく予定です。



いつだって  
かいものぶくろを  
わずれずに  
(「エコかるた」より)

3月29日(土)平成19年度なごやエコキッズ環境サポーター交流会に、Sさんと参加しました。環境サポーターは、名古屋市の事業で、幼稚園や、学校において、子どもたちの環境保全意識向上や、行動に移すことの動機づけを目的とされたしくみ、「なごやエコスタディープランの推進」のために、登録されています。もっと2からも数名が登録。当初は、エコキッズ立ち上げ時に、エコパルからの依頼に応え、1期生、3期生がプログラムをつくり、登録しました。現在は、なごや環境塾修生49名のほか、環境カウンセラー、自然観察指導員、地球温暖化防止活動推進員が登録団体となり、登録人数は、総勢で82名。平成19年度の実績では、203件の派遣がありました。交流会には、約20名のサポーターが参加し、3園の園長が、環境サポーターに期待することなどをお話されました。

交流会は、各サポーターや団体の活動報告、意見交換の場となっているので、今回、私たちは、今年1月に登録した新しいプログラム、「エコかるた」の実施状況などを報告しましたが、このしくみそのものについての想いも発言しました。

名古屋市の説明では、「なごやエコスタディープラン」の取り組みの手順として、各園に、P D C A (Plan・Do・Check・Action)のサイクルの実施報告をしてもらっているとのことでしたが、このP D C Aの手順には、園からの報告だけではなく、行政や、環境サポーターも加わっていかねば、しくみそのものの意義がなくなるのではないかと思います。行政、園、サポーターの3者が、それぞれの持ち味を生かしながら、しくみをうまく活用し、この事業を展開していかねば、充実した取り組みになっていかないとと思います。

また、あくまでも、私たちは、サポーターであって、主役は、子どもたちであり、いつもそばにいる保育士の方たちだと考えるので、実際にプログラムを実施することだけではなく、保育士の方々の相談にのり、園に対して意見を言うということも、活動の一つになるのではないかとということも伝えました。

今後も、派遣申し込みが増えると思いますが、プログラムを実施することや、派遣の数などにとらわれず、より意義のある環境サポーターの活動を、考えていきたいと思っています。



## お知らせ掲示板

- ・5月31日(土)13:30～15:00 5月定例会 なごやボランティア NPO センターフリースペース
- ・2008年総会 6月1日(日) 15:00～16:30 伏見ライフプラザ12階 集会室
- ・6月1日(日)午前中「カンちゃんのダメダメ日記」上下水道局イベント 鍋屋上野浄水場
- ・6月10日(火)「カンちゃんのダメダメ日記」中村区 ほのか小

\* 以上、参加者募集中。詳細は、Aまでお願いします。

最新ニュース もっと2のA代表が、名古屋市の容器包装以外のプラスチック処理検討委員会の委員となりました。

## 編集後記

自転車通勤の身には一番過ごしやすい時期がちょうど今頃です。ただ全力疾走は、暑いくらいです。やっぱり無理はいけませんね。体にも、地球にも?……

新年度は人事異動の季節。今回のジャンボも異動の近況を載せることとなりました。また、いつもお世話になっているエコパルなごやの主幹M氏が、生物多様性企画室長へ異動となりました。そして、M氏はもっと2応援団員となりました。今後ともよろしくお願いします。

さあ今一度、総会を機に再スタートです。

( BY ドクダー )

